

## 内容:

- B.M.C.のこれから
- Face Book

## 北から南から

- 中国BMC

## 編集後記

全国B.M.C.(全国宴会支配人協議会)からの月1回の通信です。

## B.M.C.のこれから

重たい見出しですが、今真剣に考えていることです。B.M.C.の役目は何だろう、社会的責任は何だろう？

偉大な先輩たちは何故B.M.C.を作ったのだろう？ホームページを見ると、過去の歴史を見ることが出来ます。そこで見つけた、正解ではないかもしれないが、一つの答え。

### 「サービスの向上」の為

高度成長期とともに、たくさんホテルが開業したものの、料理の世界にはプロがいても、サービスにはプロがいなかった。そこで自分のと

ころだけではなく、他のホテルとの情報交換をし、よりよいサービスを目指そうというのが目的だったと読み取った。「B.M.C.に入会しているホテルのサービスは安心できる」そう言われるような組織になりたいと思います。

地区により、婚礼中心だったり料飲中心だったりの違いはありますが、最終的にはサービスの向上だと思えます。そのためには、例会を単なる情報交換会とするのではなく、なるべく「勉強・研究」をする会にするべきではないでしょうか。

また、各地区で開催している「講演」も良いと思います。我々の業界はそれほど大きくはありません。案外身近に素晴らしい講師がたくさんいらっしゃいます。

先日、中国 B.M.C.の11月例会の講師の仲介をさせていただきました。(お時間のある方は問い合わせして押しかけてください)また、会員が講演の場合は交通費と宿泊以外は無料ですので、遠慮なく依頼してください。

全国 B.M.C.会長  
伊藤 保  
(以上)

## Face Book

先号でも書きましたが、最近 Face Book をはじめとした SNS が盛んになっています。企業によっては、強制で登録させているところもあるようです。企業の発信する情報を拡散させるためでしょうね。後を絶たないサービス業スタッフのブログ問題等もありますが、現代社会ではやはり有効な広告手段といえます。

私の場合は、個人のコミュニケーションツールとして使用しています。当初は、地元で所属するロータリークラブの、メンバーが多かったので

ですが、先日の横浜でのシンポジウムのあとは、ブライダル関連の方々との繋がりが一気に増えました。

中には、政治家や芸能人もいます。

何をどうしていいのかわからないという方もいらっしゃると思いますが、「習うより、慣れる」です。堅苦しく考えないで、とにかく触れることです。

実は全国 B.M.C.の Face Book ページも作りました。アカウントをお持ちの方は是非、探して「いいね」をしてください。

あるジャーナリストの方が広島で仕事があった際、Face Book の縁で弊社を宿泊先に選んでくださいました。

チェックイン後、一緒に食事をすることも出来、無料で講演を聞いたようで得した気分になりました。

サービス業はトレンドに敏感でなければいけません。「この手は苦手」とか言ってもらえません。是非みなさんにもお勧めいたします。

(以上)

## 北から南から

### 中国B.M.C.

皆さんこんにちは、中国B.M.C.の瀬島です。

東日本大震災から半年を過ぎてもなお本格的な復興の目途も立ってない状況が続いています。今、日本中で最も関心事とも言える、いつまで続くか分からない放射能汚染問題。春以降全国いたるところで頻繁に起こっている地震も大変気になるところです。また、次々と襲来してきた台風等、心を痛める出来事が次々と起こって

考えています。ここ数年は、四国の小寺会長の呼びかけもあり、合同研修会として中国B.M.C.と四国B.M.C.とで交互に開催している状況です。本年の研修会は、先日横浜で開催されました「ウェディングシンポジウム2011」で、スペシャル対談のインタビューをされた(株)エスプレシーボ・コム 代表取締役 安東 徳子氏をお迎えし **11月24日(木)ウェディングセミナーを当地岡山で開催予定です**。興味のある方は是非ご参加ください。お

待ち申し上げております。もう3年も前になります。20年度全国夏期研修会が、中国B.M.C.30周年に合わせ岡山で開催され、北は北海道、南は沖縄と全国から会員の皆様をお迎えできたことは、会員一同、大変意義深く貴重な経験をさせて頂いたと感謝しております。岡山は“晴れの国”。全国で一番晴れの日が多いことからこう呼ばれています。山陽路にお越しの節には、是非“晴れの国おかやま”へお立ち寄りください。

ます。被害に遭われた皆様方には、謹んでお見舞い申し上げます。一日も早く安心安全な生活に戻れることを中国B.M.C.会員一同心よりお祈り申し上げます。ところで、全国的な流れとなっている会員の減少傾向。これは中国B.M.C.にとっても一番の悩みの種です。盛会時には岡山・倉敷・津山・福山・倉吉・米子・松江と山陽・山陰の広範4県にまたがり、会員数も20数社、例会・研修会も40~50

人と大勢の参加者で盛り上がっていましたが、執行部の力不足といえばそれまでですが、今では10社、十数名と寂しい限りとなっており、単独では研修会の開催もおぼつかない状況です。

その為、今現在急務とするところは会員増強を置いて他にはないと考えております。参加者が増えれば、例会・研修会の活動の気運も高まり、これまで出来なかった色々な事・革新的な事が何か出来るのではないかと

これまでB.M.C.での交流を通じて学んだこと、教えられたことを生かし地域業界の発展に少しでも寄与できればとの思いを胸に、努力してまいります。最後になりましたが、来年1月名古屋で開催されます全国B.M.C.冬期総会で、皆様方と再会できることを楽しみにしております。『皆さん、秋本番！シーズン真只中！頑張ってください！』

中国B.M.C.  
会長 瀬島 宏典

## 全国 B.M.C.

2011-2012 年度会長

ホテルグランヴィア広島  
伊藤 保

〒732-0822  
広島市南区松原町  
1番5号

TEL:  
082-262-1111

FAX:  
082-262-4050

E-MAIL:  
[t\\_ito@hgh.co.jp](mailto:t_ito@hgh.co.jp)

Web サイト

URL:  
<http://www.e-bmc.com/>

### 編集後記

10月に入り急に寒くなりましたね。山口県の小学校では早くもインフルエンザで学級閉鎖になったりしています。皆さんもご注意下さい。

私ごとですが、この時期になると年末年始イベントの準備や、半期決算、次年度計画などやる事がいっぱいです。私は単身赴任なので、家族に気を遣うことなく仕事ができますが、それでもやっぱり休息は必要です。月に

1度、京都に帰省するのですが、そこで会う孫の笑顔に癒されています。東京方面への出張際には、横浜の孫にも会いに行きます。そうすると、孫を含めて家族の為にも頑張らなきゃいけないと思います。

「B.M.C.のこれから」については、第6号の小寺四国B.M.C.会長の寄稿がとても参考になります。今一度、読

み返してみてください。

■北から南からの予定  
10月・・・中国(今回掲載)  
11月・・・九州(次回掲載)  
12月・・・名古屋  
1月・・・北陸

では、九州の別所会長よろしくお願いたします。